

予告

令和3年度 特色入試選抜方法等の変更について

令和3年度特色入試選抜方法等の変更を下記のとおり予定しています。なお、この内容は予定であり、変更する場合があります。

1. 大学入学共通テスト等の利用について(全学部共通)

- (1) 大学入学共通テストの成績を利用します。現在の大学入試センター試験で各学部・学科が利用している教科・科目から変更はありません。また、医学部医学科では、大学入学共通テストの成績提出を推薦要件に追加します。なお、各学部・学科が「選抜方法及び基準」に定める大学入学共通テストの配点及び得点については、独立行政法人大学入試センターが大学入学共通テストの配点に関する内容を発表した後、検討のうえ公表します。
- (2) 大学入学共通テストの国語の記述式問題の採点結果(段階別評価)を点数化し、マークシート式問題の点数と合算して国語の成績とします。その方法は、大学入試センターが段階別評価に関する内容を発表した後、検討のうえ公表します。
- (3) ~~法学部(後期日程)を除き、大学入試センターによる「大学入試英語成績提供システム」を通じて成績を提出する英語の資格・検定試験(以下、「認定試験」という。)の成績を利用しません。ただし、学部により、各学部・学科が指定する英語の外部資格・検定試験の成績を提出することを出願要件または推薦要件とします。~~

2. 文学部の変更について

- ~~文学部では、出願要件に次の要件を追加します。~~
- ~~「TOEFL iBTスコアが概ね57点以上、IELTS(アカデミック・モジュール)でオバーオールバンドスコア5.0以上、実用英語検定(英検)2級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者」~~

3. 法学部(後期日程)の変更について

- ~~法学部(後期日程)では、大学入学共通テストの「英語」を受験した出願者に係る取り扱いについて、一般入試(前期日程)と同様とします。詳細は、令和2年度一般入試選抜要項の「予告 令和3年度一般入試選抜における変更について」をご確認ください。~~

4. 理学部の変更について

理学部では、従来からの数学に関する能力測定考査を中心とした試験とは別に、新たな特色入試として、生物に関する能力測定考査を中心とした試験の実施を予定しています。

5. 医学部医学科の変更について

- (1) 医学部医学科では、推薦要件に次の要件を追加します。
「令和3年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験しその結果を提出する者」
※ただし、以下に該当する者は除きます。
 - ・国内の国際バカロレア認定校(DP)を令和2年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - ・国際科学オリンピック(数学、物理、化学、生物)日本代表として世界大会に出場した者で、高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者
 - ・国際科学オリンピック(数学、物理、化学、生物)日本代表として世界大会に出場した者で、国内の国際バカロレア認定校(DP)を令和3年4月から令和4年3月までに卒業見込みの者
 なお、大学入学共通テストの成績は、判定には利用しません。
- (2) 推薦要件のうち、英語の外部資格・検定試験の成績提出に関するものからIELTS(アカデミック・モジュール)を削除し、次の要件に変更します。
「TOEFL iBTを受験し、受験者成績書の原本を提出できる者」
- (3) 第2次選考で課している試験科目等のうち、「小論文試験」を「口頭試問」に変更します。